

校長室より



みさごたより

Espresso Part 9

2022. 3.1 (火)

文責：永野
No.21



薩摩川内市立里小学校



そうだ トシドンさま 会いに行こう！ その2

甌島年末年始の風景より

本当だったら1月の11日(火)に発行する予定で冬休み中に書いていた分なのですが、1,2月は結局いろいろあってお休みしてしまいました…。

せっかくなので、まとめ直して、私が体験した甌島の年末年始の様子を簡単にまとめておきますね。(右上へ)



“ちょ～せんせ～何見てるんですかぁ～??”

と、昨年末、登校してきた時に双眼鏡で山を見ている私に気づいた人もいたと思います。

「果たして、遠目木山山頂から、初日の出は、見ることができるのか？」

この答えが、最初の写真 令和4年元旦 遠目木山からの初日の出になります。



トンボロ地形を映し出して、とってもきれいです。里小で練習している綱引きの方々とも一緒になりました。この日は、この



後、牟礼山まで縦走して権現堂へお参りし、その後約半日かけて



で、東側展望所(右)作



てきました。桜島～高千穂峰、川内市方面、出航していくフェリーなどがきれいに見えます。後はいよいよ里小が見える北側展望所ですが、そろそろが起きてきそうなので来シーズンかな？(私はヘビが苦手です…)楽しみにしててくださいね。さて、話は大晦日(31日)の夜にさかのぼります……。ついにお目にかかりました。カラン、カラ～ン 下駄の音の鳴る先には…

こわ

怖い。たしかに見た目、怖すぎでしょう……。よい神様だと分かっているけど、夜ぼったり出会うとビビります。(下へ)

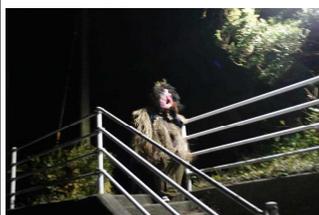
中には、人の頭っぽいの首からさげてる神様いるし…。

12月31日、この日の夜は、トシドンさまが、年に1度山から降りてこられる日です。(右へ)



「トシドンさまにあいさつしたいんです

けど…」と下甑島のちいき れんらく 地域の方に連絡し、してい 指定された下甑島の あおせしゅうらく 青瀬集落に向かいました。すると…



も～怖すぎです…
だって通る近くの雨戸がガタガタ鳴るし、みみたいな声も聞こえて



「親の言うこときかんのは糞だあ～」

くるし…。やがて1軒のお宅に着くと、縁側からゴソゴソっと家に入っていました。

暗闇の中から太鼓の音が聞こえ、やがてカラ～ン、カラ～ンと下駄の音が近づいて来るのです。うわあ と思った瞬間、目の前にはトシドンさまが無言で立っていました。



その後は、トシドンさまの後をおそるおそるついていきました。(へ左上へ)

聞くとところによると、ここで1年間、高い所から子供たちの行いを見ていたトシドンさまは、悪い行いを正し、良い行いをほめてくれる。そして子供たちは、最後に歌を歌い、そのご褒美に大きなお餅を背中にのせてもらうのだそうです。やがて… 「も～いくつ寝ると～お正月…♪」 歌が聞こえてきました。「この子は泣かずに試練を乗り越えた♪」外でなんだかほっとするのでした。この後もう1軒まわられたトシドンさまは、山へ帰られて行きました。このお話にはもう少し続きがあります。

後日、学校でこの写真を見せていると、「ここ〇〇先生のお家ですよ！」 “えっ” と知ることになりました。ここは、私がまだ二十歳台の若い頃、



垂水市の中学校で音楽教師をしていた時の教え子のお宅でした。

じょうず 上手で、やがて私と同じ中学校の音楽の先生に育ってました。数年前、同窓会で懐かしく話をしましたが、母となりその子の元へ、私を導くなんて、トシドンさまって、やっぱりやさしい♪ 粋だなあ～ と思うのでした。



ピアノがとても

